人间の知恵とは

先の見通しがどれほど利くか

又どれほど他人の気持らの察しがつくか

その上何事についても、どれほどバランスを心得ているか

という事でしょう。

森信三先生一語千鈞より

第0076号

2022.12月号

令 和 四 年

NPO法人福岡実践人

















中、高豈のための「人间の豈き方」 森

間 学 小 門 |

信三先生 講述 実践人福岡仁風読書会

第 70 回

11月19日出

場所:仁風庵

(実践人の家の会員であればどなたでも参加できます。

(参加費無料) 詳細は、世話人へお問い合わせください

二「立志」について

十有三春秋

逝くものはすでに水の如し

正月の元日によんだ有名な詩であります。 ん有名な詩人の頼山陽が、十三才になった

上の詩は、徳川時代三〇〇年間で、いちば

天地始終なく

人生生死あり

安んぞ古人に類して

年正月には、父につれられて、当時県議会 くしの郷里は愛知県の知多半島ですが、毎 れられない思い出があるのです。それはわた ところでこの詩については、わたくしには忘

千載青史に列するを得んや 議長をしていた祖父の所へ、新年のごあい

と云ってさし出されたのが、実はこの頼山陽の「立志の詩」でした。 「ア、そうか。十三才という歳は、人間の一生で一ばん大事な歳だが、知ってるか」 るとその際、祖父から歳を尋ねられたので、「十三才になりました」と申しますと、 そこで十三才の年の元日にも、例の如く、新年のごあいさつに参ったわけです。す さつに行くことになっていました。

残念ながら、当時の私には全く読めなくて、祖父が上記のごとく読んでくれ、

ああ、いつの間にやら、もう十三になってしまった。

その意味も教わったわけです。今、皆さんのために意訳しますと、

ウカウカしてはいられない。時は流水のように流れ去ってゆく。

この大宇宙には始めもなく終りもないが、

ところがその短い人間の一生において、

人間の一生は実に短いものである。

どうしたら、むかしの偉い人たちと肩をならべて

れが、今日に到るまで、わたくしの人生の歩みの上に大きな影響を与え、かつそ どというような、大した志をいだいたわけではありません。しかし「人生」という という意味の詩であります。このようにわたくしが、十三の歳の一月元日に祖父 の根本動力となっているように思われてならないのであります。 ものについて初めて心の底ふかく、タネまきがなされたように思います。そしてそ し自身は頼山陽のように、「歴史にその名の残るような人間になりたい――」な から、同じ十三の歳の一月元日に詠んだ頼山陽の詩を聞かされたということは、 五体を大地にたたきつけられたような大した驚きでした。とは申しても、わたく 歴史にその名の残るような人間になれるであろうか。

であまりお読みでない人は、学校の図書室から偉人の伝記を十冊ほどかり出し ち、自分の一ばん好きな偉人の伝記を、もう一度読み直して下さい。またこれま てそれを読んで下さい。そしてその中で自分の一ばん好きな人の伝記を一冊、自 いと思うのです。そしてそれには皆さん方は、これまで読んでこられた伝記のう つな人生のタネまきとなるのであります。 分の勉強室のよく見える所に貼って下さい。これが皆さん方にとって何よりたいせ に、「人生二度なし」とスミで書いて、そのうち大事な箇条には赤丸をつけて、自 分で選んで下さい。そしてその一冊の伝記をよく読んで読み抜いて、その偉人の ところで、皆さんたちのいのちのタネまきは、ひとつ皆さん方自身でして頂きた | 生の歩みの要点を箇条的に書き抜き、それを年表のように、横長の紙のはじめ

のであります。 さて、人間の一生は、まるでただ一回のマラソン競争みたいなものだともいえまさて、人間の一生は、まるでただ一回のマラソン競争となると、ただの一回きりしか許されないにもかかわらうか。ところがマラソン競争となると、ただの一回きりしか許されないにもかかわらうか。ところがマラソン競争となると、ただの一回きりしか許されないにもかかわらうか。ところがマラソン競争なら、決勝点の場所がハッキリしており、又どの辺りのであります。

ります。
しいます。
と取組み、それぞれ心願を磨いて、その根本信念にまで到達した人をいうのであお来、真の哲学者とか真の宗教者とか言われるような人は、徹底してこの問題は何のために生きるか」という大問題に行きつくのであります。

他国に使いするというような場合と異なり、「大宇宙意志」から命ぜられた使命に出現したものは、一人としてないわけです。そうしますと、われわれ人間は、ちられたわけであります。言い方をかえますと、われわれ人間は、ある意味で与えられたわけであります。言い方をかえますと、われわれ人間は、ある意味で与えられたわけであります。言い方をかえますと、われわれ人間は、ある意味ではこの世へ派遣さられたものとも言えましょう。そうしますと、われわれ人間は、ある意味でしかしながら、この地上において自分に与えられた使命は、一たい何であるかは、しかしながら、この地上において自分に与えられた使命は、一たい何であるかは、しかしながら、この地上において自分に与えられた使命は、一たい何であるかは、しかしながら、この地上において自分に与えられた使命は、一たい何であるかは、ところで、われわれ人間の出生を考えてみますに、何人も自分の意志でこの世ところで、われわれ人間の出生を考えてみますに、何人も自分の意志でこの世ところで、われわれ人間の出生を考えてみますに、何人も自分の意志でこの世ところで、われわれ人間の出生を考えてみますに、何人も自分の意志でこの世ところで、われわれ人間の出生を考えてみます。

やる気になってやることだ

聞く気になって聞き

必ず実にのる

てこれは、人間各自が、めいめいに探し求めなければならぬ根本問題なのでありというものは、直接コトバによって言いつけられたものではないからです。したがっ

ます

のであります。も分り出すのは、ほぼ人生の二等分線の三十代の半ば前後と言えるかとおもうも分り出すのは、ほぼ人生の二等分線の三十代の半ば前後と言えるかとおもうかくしてこの地上において、自分に与えられた使命は何かが、おぼろげながら

三気

花 開 く 遠藤俊夫

見る気になって見 やる気がないからだ よく出来る腕をもちながら 聞く気がないからだ 大事なものを聞きもらすのは よく聞こえる耳をもちながら 見る気がないからだ よく見える目をもちながら 大事なことに手抜かりをするのは 大事なものを見逃すのは 人生にとって大事なことは 起きてなければ這つてでも 心に決めたことは その信と行いとのあるところ 石にかじりついてもやりつづけよ 心に決めたことは 念じつつ行いつづけよ 念じつつ行いつづけよ 念力よく岩をも通す 必ずなると念じつづけよ 念じつづけよ 必ず花開き

このように、誰もが非凡な世界に入ることはできるのです。

非凡な世界なのです。

第一章

人の行かない道を行く

非凡な人になる



とはできます。

惰性を断ち切るには

に陥ってしまいがちです。 人生も仕事も、一所懸命やっているつもりでも、いつの間にか惰性

ようであれば、既に惰性の世界に入っている証拠です ず、自分の生き方や仕事ぶりが三年前と少しも変わり映えしない 人生においては一日たりとも同じ日はありません。にもかかわら

だきたいと思います。 皆さんには、ぜひともこの惰性を断ち切り、非凡な人になっていた

が確認できると、次に為すべきことが見えてくるのです。 自分が入っているところに気づくことになります。そこはもう既に 実に努力を続けていくと、ある時、他の人が及びもつかない領域に れていたところがきれいになり、すぐに変化が確認できます。変化 それが最もよく分かるのが掃除です。掃除をすると、それまで汚 変化を求め、次々と新しい目標を見出して、その目標に向って誠 惰性を断ち切る一番の方法は、変化を求め続けることです。

> りません。しかし、一日一日素晴らしい生き方を積み重ねていくこ 自分の人生が素晴らしいものかどうかは、終えてみなければ分か

意味を見出していただきたいと願っています。 くとも、あえてそういう非凡な道を歩んでいく中で、自分が生きる ないような道を選んでいただきたいと思います。たとえ辛く、厳し 誰もが簡単に歩めるような安易な道ではなく、人がなかなか歩ま

人生においては一日たりとも同じ日はありません。

にもかかわらず、自分の生き方や仕事ぶりが

三年前と少しも変わり映えしないようであれば、

既に惰性の世界に入っている証拠です。

日本一きれいな博多駅・福岡の街に!

第 348 回

博多駅







【第一回】平成5年12月8日開催

福岡実践人・JR 九州博多駅 精華女子高等学校・福岡掃除に学ぶ会

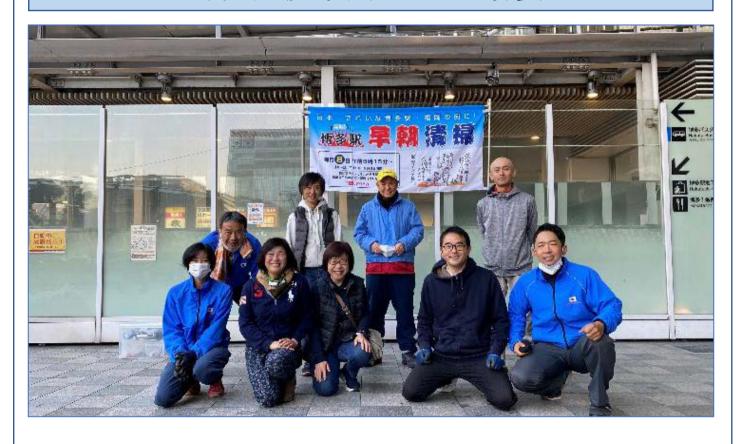
が 川ウスメイト



第348回 博多駅早朝清掃11月8日(火曜日) 4

29年達成!

48名参加



第348回目、帆足先生が起こした「博多駅早朝清掃」を引継いで17年、満29年を達成することができました。これも偏に参加者はもちろん、場を提供くださるJR九州博多駅、活動を支えてくださる全国の同志道友たちのおかげ様と心より感謝御礼申し上げます。今回は、毎年恒例の多数回参加者の表彰を博多駅松尾副駅長から授与して頂きました。対象者は、中学生1名、高校生11名、大学生1名の計13名が10回から100回超の功労者として博多駅早朝清掃の活動を支えてくれました。帆足先生が「どうやったら皆さんが継続できるか」という事を念頭にこれからも世話人の活動を続けて行きたいと思います。

富吉袈裟右衛門 拝









博多駅早朝清掃ボランティア 精華女子高等学校

Y Y

新型コロナウイルスの影響により一カ月半ほど遅れて、私は高校に入新型コロナウイルスの影響により一カ月半ほど遅れて、私は高校に入新型コロナウイルスの影響により一カ月半ほど遅れて、私は高校に入新型コロナウイルスの影響により一カ月半ほど遅れて、私は高校に入新型コロナウイルスの影響により一カ月半ほど遅れて、私は高校に入

場所にゴミやタバコの吸い殻が落ちていました。 場所にゴミやタバコの吸い殻が落ちていました。 場所にゴミやタバコの吸い殻が落ちていました。 場所にゴミやタバコの吸い殻が落ちていました。 場所にゴミやタバコの吸い殻が落ちていました。 場所にゴミやタバコの吸い殻が落ちていました。 場所にゴミやタバコの吸い殻が落ちていました。

出来ていることは光栄だと思います。継続しています。私の生まれる前から続く歴史ある取り組みに参加て知りました。その上、「博多駅早朝清掃」は三〇年もの長期に渡りまた、自分の知らない所で活動してくれている方々の居ることを初め

とうございました。 今年は、ボランティア活動の功労者としても表彰していただきありが

帆足行敏先生社内講和 二〇〇一年二月一日

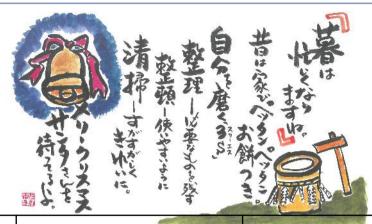
のお金は直ぐ集まるだろうと思います。昨日も昼飯食べに行って、その話がちょっと を示したらどうだろうと思っておったのです。そうすると日本だったら一億円くらい ぐずぐずしていくのだろうと。であれば誰か思い立って、カンパでも募ってですね、弔意 **嗟に思った時に、おそらく国は何らかの弔意をするだろうけれども、これはぐずぐず** 韓国人が命を捧げたという、非常に素晴らしい行為だということです。私もこれに咄 百万円の弔慰金が出たということです。日本では、まだその金額は明示されていませ とがやられております。韓国では一億一千ウォンですか、日本のお金に直して、一千 弔辞を申し上げるとか、

或いは日本では総理大臣が書状を捧げるとか、

そういうこ までお一人の、この行動は、実に見事だと私は思います。早速韓国の方でも大統領が るけれど、これは意外と口先だけの頭だけの考え方が強いのじゃないでしょうか。ここ 我々の生き方の中で一番大事なのは自分よりもお客さんの為にということは言われ ね、私は非常に高く評価すべきじゃないかという風に思っているのです。口ではね、 命を助けようと思って、自己を捧げるという、こういうこの純粋な気持ちというのが でせんでええだろうにとかね、色々な言い方、考え方があると思います。自分が人の を落としてまでですから、これは人によっては色々な言い方があると思います。そこま り過ぎてしまった。私は、こういう時代にですね、考え方はいろいろあると思いますが、 われるかなと思ってですね、私としては期待をしとったのですけれども、その話題は通 しまって、結局三人とも亡くなってしまったと。このことを誰か、ここで順番の方が言 賢さん、二十六歳。咄嗟の出来事でしたから、助けようと思って、逃げ場所を失って 飛び降りた人、カメラマンの関根史郎さん、四十七歳の方。もう一人は、韓国の李秀 落ちた人は、名前はここでは申しませんけれども、助けようと思って飛び込んだ人、 非常に大きく報道されておりますから、覚えておると思いますけれども。酔っ払って に落ちて、それを助けようと思って、三人死亡したという事件がありましたですね。 九日だったと思いますけれど、記憶に新しいと思いますが、東京の新大久保駅で線路 中々この発表が出てこないので、そういう感覚かなと思ったのです。それは、一月二十 さんの発表を聞いて、この発表はいつ出るのかなと、いつも思っておりましたところが、 おはようございます。二月の一日ですから、私の発表ということです。ここ何日か皆 んけれども、日本との懸け橋になったという言われ方もしております。日本人の為に 人の命を救おうと思って自分が犠牲になった。犠牲になることは、こういう場合は命

> のです。森先生の話はなかなか気合が入ってますからね。 は前にも皆さんにお話ししたことがあったと思います。その中で先生のテープを引き出して聞いてみた た人間になれと。しっかりした人間にならないかんと。どうしたらしっかりになれるかということ。これ を発表にあたって、一番最初に、これは皆さんにちょっと言っておかなきゃならんと思いまして。 ものがですね、愛なのです。そこを皆さんは、良く知っておく必要があると思いますね。そういうこと いう精神なのですね。精神と言っても、精神と行動を両立させなきゃならんですけれども。そういう 質はそこなのですね。親子の愛というのは、親が子供に対して、いわゆる自己犠牲になるという、そう ね、やはりこれだと思います。相手の為に捧げるということ。自己を捧げるというのが愛です。愛の本 か、兄弟の愛とか、いろいろ愛情には場面によって色々な言い方があると思います。しかし本質はです は教わったことがあります。「愛とは何か」と。子供に対する愛とか、いろいろありますね。親子の愛と がこういう風にあったと。それでここでひとつ言葉の事なのですけれども、愛とは何かということを、私 な福岡市でもそういう行為が行われている。本当にざまないですね。そういう中で、一輪のきれいな花 口出て来るじゃないですか。みんな金にまつわること。政治は遠いところだと思っていたところが、身近 常に素晴らしいなと、こう思っています。最近皆さんご存知のように、いろんな所で政治のボロがボロボ うだろうかなと、こういう風に私は咄嗟に思いました。日本人の中にも、まだこういう血があると、非 たけれども。そう思い立つてやれば、そういう金はすぐ集まるだろうと。そういう弔意を示したらど 出た時に、そういう話題が出ました。私でもすぐ千円ぐらい出しますよと、そこの方が言っておりまし それからちょっと細切れになりますけれども、森先生からいろんな教えを受けたのです。しっかりし

知識を磨けば、同じ速度で我が育つ、いわゆる同じスピードで利己的になると言うのですね。



	12月の活動予定表								1 月の活動予定表					
В	5	8	10	11	17	24	27	31	1	8	14	22		
曜	月	木	土		土	土	火	土	В		土	В		
行事活動名	長目の浜海岸清掃	博多駅早朝清掃 第349回	西梅田公園早朝清掃	新宮市役所周辺早朝清掃	長目の浜海岸清掃	かのこゆり餅つき	仁風庵餅つき	長目の浜海岸清掃	長目の浜海岸清掃	博多駅早朝清掃 第350回	西梅田公園早朝清掃	長目の浜海岸清掃		
場所	鹿児島県薩摩川内市	博多駅博多口	大阪	兵庫県	鹿児島県薩摩川内市	こしき仁風庵	福岡仁風庵	鹿児島県薩摩川内市	鹿児島県薩摩川内市	博多駅博多口	大阪	鹿児島県薩摩川内市		
開始時刻	6時30分	6 時 15 分	6時	時	6 時 30 分	9 時	9 時	6時30分	6 時 30 分	6時15分	6時	6 時 30 分		
運営団体	トンボロ海掃隊	福岡清爽クラブ	大阪掃除に学ぶ会	播磨掃除に学ぶ会	トンボロ海掃隊	NPO法人楽農人	NPO法人楽農人	トンボロ海掃隊	トンボロ海掃隊	福岡清爽クラブ	大阪掃除に学ぶ会	トンボロ海掃隊		



発行人(編集人)富吉 袈裟右衛門

- ◇NPO法人福岡実践人 福岡清爽クラブ
- ◇福岡仁風読書会
- ◇NPO法人楽農人 トンボロ海掃隊
- 〈合同事務局〉 〒811-2247

福岡県糟屋郡志免町向ヶ丘2丁目4番3号 ≪仁風庵≫ TEL 092-931-8155 FAX 092-931-8120 E-mail fukusoukai@souji.link (掃除)

